国際博覧会事業

令和3年度予算額 28.7億円 (34.0億円)

事業の内容

事業目的·概要

- 国際博覧会への出展及び開催を通じ、我が国が有する最新技術や文化、地球規模の課題の解決に向けた我が国の取組みを国際社会に発信します。
- 「2023年ブエノスアイレス国際博覧会」(アルゼンチン共和国)に日本館を出展します。
- 2025年に開催する大阪・関西万博を、国連が策定した持続可能な開発目標(SDGs)達成に貢献するものとし、世界中の国と共に創る「共創(Co-creation)」の場とすることを目的に、開催準備を進めます。



【ブエノスアイレス博】



【大阪・関西万博イメージ図】

成果目標

- 日本館に多くの来場者を呼び込み、日本に対する理解を増進します。
- 日本各地を訪れる観光客の増大、地域経済活性化に貢献します。
- 国際場裡における日本のプレゼンスを向上させます。

条件(対象者、対象行為、補助率等)



事業イメージ

(1) ブエノスアイレス国際博覧会

認定博:小規模博

テーマ: デジタルコンバージェンスにおける創造的産業 開催期間: 2023年1月15日~2023年4月15日

• 2023年に開催されるブエノスアイレス国際博覧会への日本館出展 に向けて、テーマに沿った展示を検討し、基本計画を策定します。

(2)大阪·関西万博

登録博:大規模博

テーマ: いのち輝く未来社会のデザイン 開催期間: 2025年4月13日~10月13日

- 開催主体となる博覧会協会が実施する会場建設に係る費用の一部を補助します。
- 日本政府館出展に向けて、基本設計を実施します。
- BIE総会で準備状況について加盟国に報告するため、構想の具体 化とともにプレゼンテーション等の企画・立案やコンテンツを作成します。 また、より多くの参加国を集めるため、国際的な会議やイベントなどに おいて、大阪・関西万博に関する情報を発信します。